



高木石材新聞



まだまだ暑い日が続きますが、朝晩少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。さて、大阪・関西万博に行って参りました。大変な混雑ぶりですが、なかなか希望するパビリオンには入れませんでした。会場内の食事を堪能し、また、並ばずに入れる

パビリオンでも十分に楽しむことができました。「多様でありながら、ひとつ」という理念を表す、万博会場のシンボルである大屋根リングは圧巻で、これを見ただけでも来た甲斐がありました。希望していたガンダム館の入場は叶いませんでしたが、実物大のガンダムを見られたのも良かったです。チャンスがあればもう一度行きたいと思っております。



知っていますか? 9月の記念日

●9月9日は「救急の日」です

1982年に、消防庁と厚生省(現在の厚生労働省)が制定しました。日付は「きゅう(9)きゅう(9)」(救急)の語呂合わせで、救急業務や救急医療について、一般の人々の理解と認識を深めることや、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として制定されました。この日を含む一週間で「救急医療週間」として、救急処置の講演会や体験会など様々なイベントが開催されています。



■発行者:高木石材店

鈴木 一成 (すずき かずなり)

昭和47年愛知県生まれ。妻、娘(大4)、息子(大2)、娘(大1)の5人家族。子供達とはとても仲良しです!

犬山ロータリークラブ、犬山JCOB所属、2013年犬山西小学校PTA会長
一般社団法人日本石材産業協会 墓石部会長



※若い時から、登山と写真にはまっています。自然が大好きです! こそばらく山から遠ざかっていますが、機会を見つけて、北アルプス穂高岳に登ってみたいと思います!

高木石材店

0120-967-614

愛知県犬山市大字上野字大門732-1



😊 ～お墓・仏事のミニ知識～ 😊

★墓前のお花といえば・・・美しく格調高い「菊の花」



9月9日は五節句の一つ「重陽の節句」で、「菊の節句」とも呼ばれます。菊は「邪気を払い、長寿の効能がある」と信じられおり、菊の節句では菊酒を飲んで無病息災や長寿を願います。日本で菊が墓前の供花とされるようになったのは、この「邪気を払う」という点や、高貴で格調高い花だったこと、時代を経て身近な花になっ

ていったことなどが理由のようです。実は菊の花は種類の違いで開花の時期が異なるため、年間を通じて手に入りやすい花でもあり、花持ちが良いことから、長くきれいな花を楽しむことができます。いつもきれいな花を供え、心安らかに眠ってほしいという思いは、今も昔も同じですね。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

葬儀や告別式での所作のひとつ「お焼香」。もともとは何をきっかけに生まれたのでしょうか？

- ① 消臭のため
- ② 魔よけのため
- ③ リラックスのため

ヒント

お釈迦様の時代、儀式では香が欠かせないものでした。その背景には、ある生活上の理由もあったようです。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの思いで、発行しています。